

1 「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞

平成25年度「電波の日・情報通信月間」記念中央式典表彰 (敬称略)

氏名	功績の概要
いいだ あさの 飯田 麻乃 きしもと さやか 岸本 彩香 たなか あい 田中 愛 ちねん なみ 知念 菜美 やましる たくみ 山城 拓巳	沖縄総合通信事務所等が平成24年度に主催した「沖縄デジタル映像祭2012」において応募作品「TOYBOX」が特別賞を受賞されるなど、優秀な作品の制作及び地域発の情報発信力に寄与されるとともに今後のコンテンツ制作、クリエイター育成などに貢献されました。

2 沖縄総合通信事務所長表彰

(1) 「電波の日」

個人：1名

(敬称略)

氏名	功績の概要
ちねん まさひこ 知念 正彦 (有限会社ユタカ電子産業 代表取締役)	多年にわたり沖縄県電波適正利用推進員として地域住民に対する電波の適正な利用等に関する知識についての周知啓発活動に従事するとともに、その卓越した見識と指導力を発揮され、電波利用の発展に多大な貢献をされました。

団体：1団体

(敬称略)

氏名	功績の概要
沖縄県農林水産部水産課	本土復帰後、沿岸域開発や米軍訓練区域により遠方漁場での操業を余儀なくされている漁船の海難事故対策のため、その無線設備の増強及び対応する無線従事者資格の取得等にかかる「漁業者安全操業確保支援事業」を策定し、海上の安全操業における電波利用の普及、発展に多大な貢献をされました。

(2) 情報通信月間

個人：1名

(敬称略)

氏名	功績の概要
ちねん えいじ 知念 榮治 (沖縄セルラー電話株式会社 代表取締役会長)	多年にわたり沖縄情報通信懇談会会長として、情報通信に関する調査、研究、情報交換等を行い、情報通信の健全な普及、発展に尽力され、地域特性に即した高度情報社会の円滑な実現に多大な貢献をされました。

団体：3団体

(敬称略)

氏名	功績の概要
伊江村	「地域ICT活用モデル構築事業」において、民泊事業での基幹系システム（民泊事業支援システム）を構築し、予約管理や実績管理を電子化することにより、業務の効率化が図られました。さらに、修学旅行生やその保護者、受け入れ民家に対して民泊に関する安心を与えることができたなど観光事業におけるICT利活用の発展に多大な貢献をされました。
豊かな畜産を実現する ICT活用研究開発チーム (代表 玉城 史郎 (琉球 大学教授))	「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）の地域ICT振興型研究開発」において、畜産分野の生産者支援と飼料のトレーサビリティを実現する統合的データベース・クラウドシステムを構築するとともに、多良間村において同システムを展開するなど畜産農業におけるICT利活用の発展に多大な貢献をされました。
南風原町立 南星中学校	「受信環境クリーン図案コンクール」に長年にわたり多数の作品を応募され、沖縄受信環境クリーン協議会からの功労表彰受賞後も継続して多数の作品を提出されるなど、美術の授業を通じて電波障害防止に関する知識の普及・啓発に多大な貢献をされました。

3 沖縄電波協力会会長表彰

個人：1名

(敬称略)

氏名	功績の概要
ふるげん せいとう 古堅 正能 (公益財団法人 日本無線協 会沖縄支部 嘱託職員)	多年にわたり電気通信事業に従事され、電気通信事業の発展に尽力されるとともに、退職後は無線従事者の試験員や養成課程の講師に従事され、無線従事者の養成に貢献するなど、電波利用の普及発展に多大な貢献をされました。